1. 目的

県北菊生産組合の出荷は、出荷方法を統一して共販出荷を行い、菊の均一化と品質向上を図り、市場における信頼性を高めることを目的とする。

2. 出荷市場

花満市場に統一し、県内産地として位置づけ、上物の出荷率の向上と市場占有率を高める。

3. 共販出荷

白サビ、葉傷み害虫等の条件付き以外については、全品種共販扱いとする。(入数不足の場合は個販 共 扱 いとする。)

[共販出荷取扱いについて]

- (1) 別紙規格表どおりとする。
- (2) 1規格1ケース以上とする。
- (3) 出荷日、色別、規格(特、上、中、LL)、露地・ハウスごとにプール清算とする。
- (4) 共販の箱入り本数(200本箱、100本箱)に関わらず、色・規格ごとの同一プールとする。
- (5) 県北菊生産組合振興基金(安値補償制度)の対象とする。

4. 検査

規格、品質の統一を図るため、検査員により集荷場において検査する。

検査手数料は1本あたり0.2円とし、全出荷期間を通じて徴収し、菊生産検査会計で処理する。

5. 出荷規格

規格表のとおりとする。

6. 出荷方法

出荷方法のとおりとする。

7. 集荷場所および集荷日時

- (1) 集荷場所 JA ひろしま 旧青果市場内 菊集荷場
- (2) 集荷日 日、火、木曜日とする。
- (3) 集荷時間 全期間を通じて午前7時～午前8時とする。

8. 出荷伝票と出荷箱への記入

別紙記入例のとおりとする。

9. 控除の内訳について

市場手数料	共販・個販とも10%
運賃	共販・個販とも税抜き1.3円/本
農協手数料	共販・個販とも市場仕切金額×2.0%
検査手数料	共販・個販とも0.2円/本
振興基金賦課金	徴収しない(第51回総会にて決定)

別紙 出荷規格表

(1) 重量区分

等級	長さ	重さ（露地）	入数
特	80 cm	45g 以上	200 本（100 本）
上	70 cm、75 cm、80 cm いずれかの長さにそろえて出荷を行う	35g 以上	200 本（100 本）
中	65 cm、70 cm、80 cm いずれかの長さにそろえて出荷を行う	25g 以上	200 本（100 本）
LL	80 cm	200 本箱への箱詰めができない品物（60g 以上の品物）	150 本（100 本）

注1：入数の（ ）は 100 本箱の場合

注2：他に輪菊、スプレーギク、ハウス栽培小菊の規格があるが、ここでは省略した。

(2) 束の作り方

- ア. 頂花をそろえて 10 本束とする。
- イ. 切り口から 15～20 cm まで下葉を整理する。

(3) 共販出荷

- ア. 出荷ケース（200 本箱、100 本箱）での出荷とする。
- イ. 曲がりなどは、「共販扱いとならないもの（例）」により取り扱う。
- ウ. 病害虫については、共販として認めない。
- エ. 「上」または「中」で長さが 80 cm 以下のものは、長さを伝票と出荷ケースに記入する。

(4) 個販出荷

- ア. 出荷ケース（200 本箱、100 本箱）、ダンシートでの出荷とする。
- イ. 共販品質の品物で本数不足による個販については、箱の本数を訂正した上でその横と伝票の摘要欄に **共** と記入する。
- ウ. 個販出荷は、共販出荷のできないもので以下のような品物とし、伝票にその条件を明記する。
[サビ、ひらき、葉傷み、曲がり、首なが、水ぬれ、しおれ、虫、足長、細い、短い]
- エ. 混合については、3 品種までとする。輪ギク、小ギク、スプレーギクの混合はしない。

別紙 記入例

1. 出荷伝票への記入

- (1) 伝票は 5 枚複写式で、「1（生産者控）」は本人控とし、「2（農協控）」、「3（農協控②）」、「4（輸送業者）」、「5（市場）」の 4 枚はバラさずに集荷場の机の上に置く。
- (2) 200 本箱と 100 本箱の両方を記入する場合、行間を 1～2 行あける。
- (3) 記入行が多い場合、200 本箱と 100 本箱の記入伝票を分けることができる。

花き送り状(控)

送り状 No 010180

生産者番号を記入

(株)花満	市場 御中	ひろしま 農協	支店
品名	(出荷者の氏名)	生産者No (番号)	(区分)
出荷年月日	売立年月日	輸送者名	

日付を入れる

順番は任意

同じ品種内での
順番は、「特」、「上」、
「中」、「LL」

それぞれ記入

品 種 名	色	等階級	入 数	箱 数	総 本 数	摘 要
品種 A	白	特	30	} 1	70	共
”	”	上	40			
合 計						

共販と個販は別の伝票
を使い、
共販では(共)
個販では(個)と書く。

共販では、長さ 80 cm 以外
なら長さを書く。

個販では以下を記入
①共販の端数を示す 共
②個販の理由
③80 cm 以外ならその長さ
④サビと葉傷みの程度
「やや」、「少々」

200 本箱の次に 100 本箱を書く。
200 本箱と 100 本箱の記入の間を 1~2 行開ける。

異なる区分を 1 箱に入れ
る場合の書き方

記入する

1 (生産者控)

2. 出荷ケースへの記入

箱を組み当てる前に表示の内容をマジックで記入します。

生産者No.	
共 販	
品種名	白黄赤
等級	特 上 中 LL
数量	200 本
菊生産組合	
生産者 No.	()

共販の場合だけ記入する。

品種名を記入する。

個販の時に記入する。
[全数] - [箱番号]

○を付ける。

数字を変更する場合は、線
で消して横に数値を書く。

個販の場合だけ記入する。

(以上)